



◎ 潮干狩り

〈撮影者コメント〉  
「毎年貝掘りの時期は老若男女で楽しんでます。」

みなみじゅんこ  
南 順子  
福岡市西区

〈撮影場所〉  
室見川河口

〈撮影時期〉  
平成21年4月



高層建築を背景に潮干狩りという生活感あふれる光景は福岡ならではのもの。博多と福岡、伝統とモダン、自然と都市…さまざまな2つの顔を持ち、それが混在しているのが福岡市の魅力。この写真もそんな魅力を見事に映し出している。  
(選考委員 佐々木喜美代)



都市景観室事業

「福岡景観よかとこ」ガイドツアーの開催

福岡市内の良好な都市景観やまちづくり活動について、市民のみなさまにもっと知っていただくこと、「福岡景観よかとこガイドツアー」を開催しました。これは、市内の3エリア(博多・天神・百道浜)でガイドによるまち歩きを行い、エリア間の移動はシティループバス「グリーン」を利用するというものです。各エリアに詳しい地元建築家やまちづくり活動団体のメンバー達をガイドとして、建物・街並み・パブリックアート(街角に置かれた芸術作品)などを参加者のみなさんと一緒に見て歩きました。あまり知られていない裏話を交えた説明を聴きながら、景観やまちづくり活動について考える貴重なひとときを、参加者のみなさんと一緒に過ごすことができました。

【主催】「福岡景観よかとこガイドツアー実行委員会」(構成:NPO法人FUKUOKAデザインリーグ、西日本鉄道、福岡市都市景観室)  
【協力】We Love天神協議会、博多まちづくり推進協議会  
【期間】平成21年5月30日(土)~31日(日)(2日間)  
【参加者数】221人

編集後記

今年の都市景観賞は「視点場」という今までになかった切り口への表彰が印象的でした。

実際、応募はがきにも「〇〇から見た〇〇」や「ここからがおすすめ」というコメントを多く見かけました。「見る場所」「視点場」見られる対象「視対象」 実はこの関係、景観について考えるとき大事な要素なんですね。

「見る人」視点が景観を楽しむ場所を紹介する、これからの都市景観賞の幅が広がる大きな出来事となりました。

今年都市景観賞432件、まちなみ写真193件と応募をいただきましたがとうございました。都市景観賞は皆様の推薦があつてはじめて選ばれます。自然、歴史、都市を合わせ持つ福岡。これからも福岡の景観の魅力を紹介していきますので、応援よろしくお願ひします。  
(石)



彩都 14号 2009年12月  
発行 福岡市住宅都市局 都市計画部 都市景観室  
〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1  
TEL 092-711-4395  
編集 福岡市住宅都市局 都市計画部 都市景観室  
福岡総合印刷株式会社

ここに掲載された全ての写真・文章について、他への転載、転用を禁じます。